

阪南市版

「**#ふるさと納税3.0**」

～ふるさと納税返礼品新規開発・生産力強化～

## 阪南市特産品開発及び生産力強化支援事業

皆さんの**チャレンジ**を阪南市が応援します。

令和8年6月  
阪南市未来創生部企画課



# ふるさと納税3.0とは

返礼品に関する  
皆さんのアイデア



全国からの応援・寄附



夢の実現  
補助金でバックアップ

ふるさと納税の仕組みを活用したクラウドファンディングで、全国から集まった「寄附金」を「補助金」に変えて、あなたの新しいチャレンジをサポートします。また、開発した商品は返礼品として寄附者へ届けます。



阪南市をさらに元気にするためには、皆さんの「新しい商品を作りたい」「もっとたくさん生産したい」という前向きなチャレンジがかかせません。

そこで、皆さんの想いを設備投資などの面からサポートし、「新たな返礼品の開発」や「既存の返礼品の生産力の強化」を後押しする「阪南市特産品開発及び生産力強化支援事業(阪南市版「ふるさと納税3.0」)」をスタートしました。

# 対象事業(活用イメージ例)

## 新しい特産品の開発

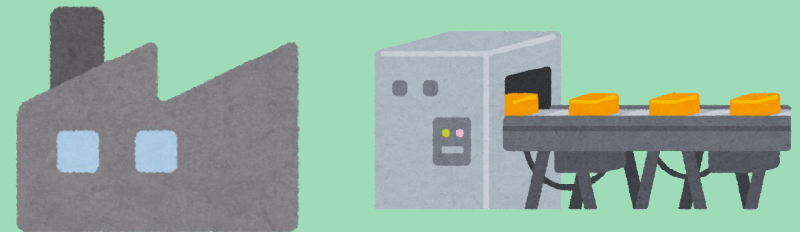
### 活用イメージ例



阪南市の地元素材を使った新作スイーツ作りや既存の特産品を活かした新しい加工商品の開発など

## 生産力の強化

### 活用イメージ例



作業効率を上げ、より多くのお客様に届けるための製造拠点整備や既存商品の生産性をアップさせるための加工設備の導入など

# 集まった寄附金の「40%」が補助金になります。

補助金 40%

残りの寄附金は、市が返礼品代や事務経費、送料等に活用します。

集まった寄附金  
の40%

自己  
資金

残りの寄附金は、市が返礼品代や事務経費、送料等に活用します。

全国から応援として集まった寄附金のうち、40%が皆さんの事業を支える補助金として交付されます。

万が一、クラウドファンディングで目標額を達成しなかった場合は、集まった寄附金のうち、40%は補助金として交付されます。ただし、不足分は自己資金での負担となり、計画した事業は必ず実施する必要があります。

# 補助金の対象となる経費

建物の取得、増改築費

工場、作業場、店舗のリノベーションなど

機械・設備の導入費

加工機、トラクターなど

建物の家賃

対象事業に使用する部分、期間に限ります。

備品の購入費

対象事業に必要なものに限ります。

外部への委託費、評価費

対象事業に必要なものに限ります。

活用  
経費  
例

# 補助金の対象者

こんな事業者さん、ぜひご応募ください。

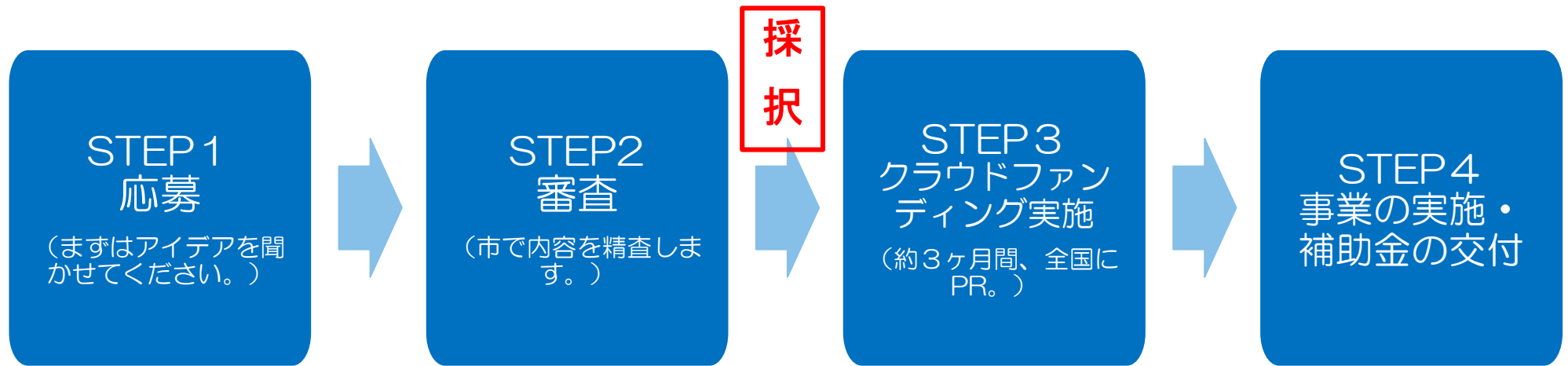
◆ 阪南市内で、特産品の開発や生産力強化に取り組みたい方

◆ 完成した商品を、ふるさと納税の返礼品として登録してくれる方

◆ これから5年以上、阪南市で事業を続けていく意思のある方



# 事業の主な流れ



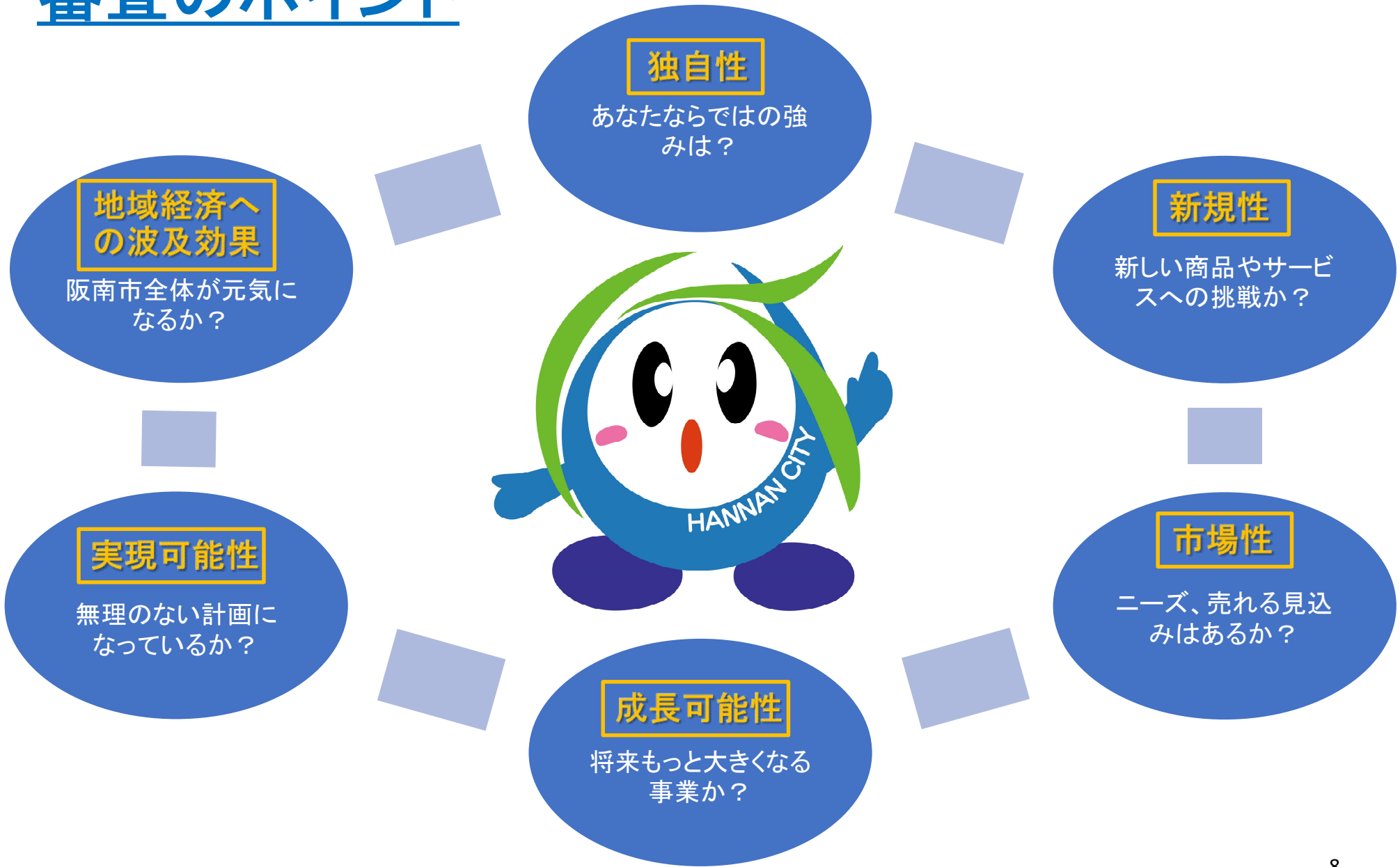
応募いただいた事業については、

有識者等で構成された選定委員会にて事業の内容等について審査を行います。

採択された事業のみがクラウドファンディングを実施することができます。

事業の実施と補助金の受け取りは、年度内(3月末頃)に行うスケジュールとなります。

# 審査のポイント



# よくある質問

**Q1 応募すれば必ず採択されてクラウドファンディングを実施できますか？**

いいえ。応募された事業は、有識者などで構成する選定委員会で審査を実施します。選定委員会で採択された事業がクラウドファンディングを実施することができます。

**Q2 「完成した商品を返礼品として登録」とありますが、必須条件ですか？**

はい。必須条件です。この補助金はふるさと納税の仕組みを活用しているため、本市のふるさと納税返礼品として提供する必要があります。

**Q3 目標額に届かなかった場合は、事業を中止することはできますか？**

採択された事業は、必ず実施する必要があります。クラウドファンディングで目標額を達成できなかった場合でも、集まった寄附から40%は補助金として交付されますが、補助対象経費との差額(不足分)は自己資金で負担していただくこととなります。

まずは、お気軽にご相談ください！



## 【ご相談窓口】

阪南市未来創生部企画課

☎ : 072-489-4585

✉ : [seisaku@city.hannan.lg.jp](mailto:seisaku@city.hannan.lg.jp)

ウェブサイト

<https://www.city.hannan.lg.jp/kakuka/mirai/kikaku/syokougyou/10461.html>



阪南市は、皆さんの「チャレンジ」を応援します。